
魔装神機 アルカナメイデン

冷冷

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔装神機 アルカナメイデン

【Zコード】

Z8807L

【作者名】

冷冷

【あらすじ】

これはある物語の導入章

プロローグ

プロローグ

新暦580年

この世に誕生して以来地上を永らく支配し続けていた人類の科学力はとどまるところを知らなかつた。

大地を変え天候を操り生物の遺伝子を操作する……そんな事が日常的に繰り返される様になり、当初倫理問題を口に出していた政治家の1人も今はその技術のもたらす利益の虜となつてゐる。

人類にはもはや望んで手に入らない物などごくわずかに限られていた。

そして遂に不老不死の研究が完成しようとしていた。

理論や技術は十分であつたものの、人の生命に対し直接手を加えるという事には誰もが快くは思つていなかつたのだが、長い年月を掛けて欠けていつた人々の倫理に関する意識はもはや欲望の下に埋もれてしまつていたのだ。

そうして各国が様々な手法によつて不老不死を現実にしようとする中でそれは起つた。

どこかの国で行われていた人と機械との融合。

そして被検体の暴走。

一夜にして研究所が跡形もなく破壊される『メフィストフェレスの目覚め』と呼称されたこの事件は、それから現在に至るまで世界に恐怖を与える続けるきっかけとなつた。

暴走した被検体の体内に寄生した機械は自己を増殖させ、自ら殺害した他の生物の体に寄生させる事で個体数を増やした。まるで自身が生物であるかの様に。

この殺戮兵器はやがて『ドール』と呼ばれ、それは瞬く間に世界へ蔓延する。

人々は混乱と絶望の中、それでもなお活路を見出す為に隠れ、生き延びる道を選択した。

これはそんな世界で必死に生きようとする人々の物語。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8807/>

魔装神機 アルカナメイデン

2010年11月22日23時40分発行